

平成30年度動物実験等に関する情報公開

●実験動物の飼養及び保管の状況

・飼養した動物種、動物種別延べ飼育匹数及び一日当たり飼育匹数

	動物種	延べ飼育匹数	一日当たり飼育匹数
哺乳類	マウス	1,224,685	3,356
	ラット	39,244	108
	ウサギ	38,339	106
	ハムスター	2,160	6
鳥類	ニワトリ	3,106	9
爬虫類	なし	0	0

注1) 延べ飼育匹数＝匹数×飼育日数

注2) 一日当たり飼育匹数＝延べ飼育匹数÷365

●施設の情報

・飼養保管施設及び実験室承認件数

	申請件数	承認件数	廃止件数
飼養保管施設	1	1	0
実験室	3	3	0

・飼養保管施設及び実験室の設置総数(平成31年3月31日現在)

	設置数
飼養保管施設	3
実験室	28

・主要な飼養保管施設の名称

総合分析実験センター 動物実験施設

●実験計画書の申請等件数

	申請件数	承認件数
新規	53	53
変更・更新	32	32
継続		74
計		159

注) 継続は、平成29年度以前に承認され、H30年度において有効であった実験計画書を示す。

●教育訓練実施状況

開催地区	本庄地区		鍋島地区				合計
	定期	不定期	定期	不定期	大学院講義等	学部実習	
開催回数	1	7	1	27	2	2	40
開催月日	H30/7/27	H30/4/23、 6/15、6/26、 H31/3/15、 3/27、3/28、 3/29	H30/7/26	H30/4/2、4/10、 4/24、4/25、4/26、 5/1、5/24、5/30、 6/7、7/4、7/30、 8/2、8/16、9/5、 10/1、11/13、 12/6、12/13、 H31/1/18、1/31、 2/27、3/12、3/22、 3/25、3/27、3/28、 3/29	H30/6/4～ 7/30、 H31/2/13～14	H30/10/15、 10/16	
受講者数	17	34	2	123	12	106	294
教育訓練の内容	1. 法令・規則、2. 実験動物の取扱(実験方法、飼養保管、安全管理等)、3. 動物実験計画書の作成、4. 動物実験施設の利用						

注1) 定期の教育訓練に参加できなかった者は、教育訓練内容を録画したDVDの視聴を実施

注2) 大学院学生で動物実験又は実験動物に関する講義を履修した者は、教育訓練を受講したものとみなす。

注3) 医学部学生で動物実験実習(1年時必修)を履修した者は、教育訓練を受講したものとみなす。

注4) 平成30年度は、動物実験および遺伝子組換え実験に関するFD・SD研修会を実施した。動物実験を実施中の実験責任者は参加を必須とし、これを教育訓練として開催区分の不定期に計上した。